

私立大学情報教育協会
平成26年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告

A1班

発表テーマ

守破離
～個性ある学生を育てるために～

日本の伝統芸能における
守：基本の型の習得
破：自己流の研究
離：型からの解放

個性育成における
守：人間力
破：自分を知る
離：自立

守破離～個性ある学生を育てるために～

テーマ選定理由(1) **大学の役割**

私たちが考えた大学の役割

教育・研究を通して、
社会に貢献できる人材(個性)を育てること

守破離～個性ある学生を育てるために～

テーマ選定理由(2) **大学の現状**

大学の現状はどうだろうか？

学生：やりたいことが不明瞭、
コミュニケーションの場の不足/認知不足
職員：利用者への周知ができていない
教員：授業の質が異なる、運営のムラ

守破離～個性ある学生を育てるために～

テーマ選定理由 (3) このテーマを選んだ理由

大学の役割、大学の現状を踏まえて、何が重要と考えたのか？

学生が満足できる学生生活を！
何がやりたいかを見つけれられる支援システム/サポートを！



守破離～個性ある学生を育てるために～

守破離～個性ある学生を育てるために～

問題点の深堀：「守」①

問題点	解決策 (①何を②いつ③誰が)
モラルや常識が身につけていない	①基礎教育、オリエンテーション、諭す ②学期ごと、都度窓口で ③職員

☆イノベーションの提案
・e-learningを利用したマナー講座
・「大学生とは」

人間力を身につける

離
破
守

守破離～個性ある学生を育てるために～

問題点の深堀：「守」②

問題点	解決策 (①何を②いつ③誰が)
大学での目的や目標がない Ex. 希望通りでない学部に入った学生	①-(1) 卒業生のモデルケースを示す ①-(2) 在学生は、大学ブログ、学内SNSで情報発信 (就職先、履修歴) → (破) 傾向と、具体的な能力/知識も掲載 ②-(1) 1回/年 ②-(2) 随時 ③交友(卒業生の情報管理の部署)/広報/就職支援課

☆イノベーションの提案
・研究室ごとの就職/進路データ
・ステークホルダーネットワーク

離
破
守

守破離～個性ある学生を育てるために～

問題点の深堀：「破」①

問題点	解決策 (①何を②いつ③誰が)
似たような価値観の人とのみ行動する	①-(1) 学生による体験談の講演 Ex. 留学、就職 ①-(2) 大学のブログやSNSに情報を掲載 (離) 地域貢献に学生参加を促す Ex. Program Based Learning ②随時 ③広報課/システム課職員

☆イノベーションの提案
・講演会を記事化、配信

自分を知る

離
破
守

守破離～個性ある学生を育てるために～

問題点の深堀：「破」②

問題点	解決策 (①何を②いつ③誰が)
学生: 自分の個性がわからない (気付ける場がない)	①身につく具体的な能力を見える化 ②随時(閲覧可) ③学生
教職員: 学生の個性を理解・把握できていない (個人レベル、組織間)	①(学生全員対象) 学生カルテ→情報提供 ①対面の面談→対象を絞る ②随時 ③教職員

☆イノベーションの提案
・学内ポータルサイトに自分の時間割、成績表が一望できるシステム
・履修や経験で自分に近い傾向の人が表示されるシステム cf.アマゾンの「おすすめ」
・(カルテの)閲覧権限者にNotice mail

離
破
守

守破離～個性ある学生を育てるために～

問題が解決された時の姿：「離」

- ・モラル/礼儀を身につける
- ・目的意識がある
- ・主体性がある
- ・自分なりに改善のやり方を考える
- ・(いい意味で)まわりを気にしない →自立！



自分を把握し、
社会に貢献できる人材として
成長！

離
破
守